

## コロンビア経済情勢（4月分）

### 1 概要

#### 【ポイント】

- ブエナVENTOURA港からの日本向け石炭船のコンテナ積載量が過去最大を記録。
- ルナ情報技術・通信大臣が大臣職を辞任。
- コロンビア中央銀行が政策金利を4.5%から4.25%に引き下げ。

### 2 本文

#### 1 主な出来事

##### <国内情勢>

##### （1）経済見通し（9日12日、17日及び18日、当地紙報道）

IMFは、本年の経済成長率を3%から2.7%に下方修正、インフレ率及び失業率をそれぞれ3.5%、9.6%と予測した。また、国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（CEPAL）は、経済成長率予測を2.6%と維持した。さらに、コロンビア中央銀行は、景気回復が見られるとして、当初の予測率2.7%を維持した。

##### （2）政策金利（28日、当地紙報道）

27日、コロンビア中央銀行は役員執行会議を行い、政策金利を4.5%から4.25%に引き下げることを選定した。同決定は、本年の経済指標が低調な内容であったこと及び3月の予想インフレ率が3.14%に下方修正されたことが考慮され、経済活動を活発化するために決定がなされた。

##### （3）国家予算案の草案が国会の委員会で承認（18日、当地紙報道）

18日、国家予算案の草案が国会第三、第四委員会で承認された。2019年の国家予算は総額300兆ペソ（約1,034億ドル）に上り、その内、債務返済に65.8兆ペソ（約224億ドル）、投資に40.9兆ペソ（約141億ドル）が充てられる予定。

##### （4）情報技術・通信大臣の辞任（24日、当地紙報道）

24日、ルナ情報技術・通信大臣は、約3年間務めた大臣職を辞任した。同大臣は、「本日（24日）、2015年から務めた大臣職を辞任する意志をサントス大統領に伝えた。在任中に遂行した職務、また、コロンビア国民の生活の質向上に貢献できたことに満足している。」旨述べた。同大臣の特筆すべき成果として、広範な範囲にわたる無料Wi-Fiゾーンの導入、デジタル網の整備・利活用を進めるVive Digital政策及び1,075市での光ファイバ整備が挙げられる。

(5) ボゴタメトロ整備計画 (6日及び10日, 当地紙報道)

6日, 国家開発銀行(FDN)は, ボゴタメトロ整備計画の第1次路線に係る入札に関し, 落札業者(ジョイントベンチャー可)を1社に絞り, 同路線の建設及び運営を行うことを推奨した。また9日, カルデナス財務・公債大臣は「ボゴタメトロ整備計画はサントス大統領がこの国に残す遺産となるだろう。この意味において, 同計画に係る入札は本年7月中に開始されるだろう。」旨述べた。また, 同大臣は, 財政運営の効率化及び効果的な事業の調整及び工程の管理のため, 国家開発銀行(FDN)が推奨した落札業者(ジョイントベンチャー可)の1社への絞り込みについて合意した。

(6) ブエナVENTOURA港からの日本向け石炭船のコンテナ積載量が過去最大を記録(25日, 報道)

太平洋側に位置するブエナVENTOURA港のコンパス・アグアドウルセ・ターミナルから過去最大のコンテナ積載量である7万684トンの日本向け石炭船「RODON AMARANDON」が出港した。今回, 初めてブエナVENTOURAから大型の石炭船の出港が行われた。コンパス・アグアドウルセ・ターミナルは石炭の積載に際して唯一の自動化されたターミナルであり, 8万トンの容量を有している。また, 1万7~8千/日の石炭の積荷が見込まれている。

(7) トヨタ自動車の自動車販売台数増加(3日, 当地紙報道)

3月はトヨタ自動車及びフォルクスワーゲンの2社のみが市場の障害を回避し, 売上げ台数をそれぞれ前年同月比48%と8%と伸ばした。コロンビア全国商業者連合会(FENALCO)及びコロンビア工業連盟(ANDI)によると, 第1四半期の自動車販売台数は54,215台, 前年同期比▲3,5%となった。また, 3月の自動車販売台数は19,523台と最近8年間で最も低い月別の販売台数となっている。

<対外経済関係>

(1) 対日関連(5日, 当地紙報道)

(株)アシックスは, コロンビア・ボゴタに現地法人を設立し, 営業を2018年1月に開始した。今回の現地法人の設立は, コロンビア, 中米及びカリブ海のマーケティング活動の強化を目的としている。なお, 同社は10年前から現地販売代理店を通して取引を行っていた。

(2) 対日関連(13日, 当地紙報道)

ウリベ・デルコ・コロンビア(当館注:スズキの販売代理店)取締役は, 「2017年, スズキは2万台以上を売上げ, 5%の成長率となり, 同年は同社にとって良い年となった。本年は14%の成長率を見込んでいる」旨述べた。また, 同取締役はスズキの強みとしてロングモデル及び豊富なラインナップを挙げている。さらに, 同取締役は「デルコは, スペアパーツ販売及びアフターサービスの取組を強化している。スズキの取扱いを始めてからの6年間は順調である。」旨述べた。

(3) 対米関連 (21日, 当地紙報道)

27日, 米国は, コロンビアが知的財産権を侵害しているとして, 米国のブラックリストに追加する決定をしたことが判明した。同リストには, 中国, インド, ロシア, チリ, ベネズエラ及びアルゼンチンなどが含まれている。同決定がなされた背景として, 対米FTA締結時に公約されたコロンビア国内の著作権法の改正案の国会承認が遅滞していることが挙げられる。

(4) 対中国関連 (26日, 当地紙報道)

トウルヒージョ・ベーカー&マッケンジー・ラテンアメリカ事務所代表は, 「コロンビアが第4世代道路網整備プロジェクト(4G)における投資家への保護措置を講じた後に, 中国人投資家は, 4Gを構成する180億ドルの道路プロジェクトの一部に参入することを検討している。中国人投資家, 外国基金及び外国人資本家は, 本年, 4Gを構成するコンセッション方式による高速道路プロジェクトへの参加を模索している。」旨述べた。同代表は, 投資家らへの法的アドバイスを提供しており, 投資家らの生の情報に接している。

## <経済指標>

### (1) 経済活動全般

#### (ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

2月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比1.5%であった。

#### (イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

2月の実質小売売上高指数は前年同月比5%であった。

#### (ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

3月の消費者信頼感指数 (ICC) は、▲3.2%と前月 (▲7.8%) を4.6ポイント上回り、前年同月▲20.1%を16.9ポイント上回った。

### (2) 産業動向

#### (ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

3月の石油生産量は日量86万バレルであり、前年同月比6.5%となった。

#### (イ) コーヒー

##### (i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による3月のコーヒー生産量は104万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比2%となった。

##### (ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

3月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.40ドル(前月は同1.42ドル、前年同月は同1.58ドル)であった。

#### (ウ) エネルギー需要

3月のコロンビアのエネルギー需要は5,790GWh、前年同月比4.4%であった。

### (3) 物価・雇用 (DANE 発表)

#### (ア) 物価

3月の消費者物価上昇率は0.24%、生産者物価上昇率は▲0.19%であった。

#### (イ) 雇用

3月の全国平均失業率は9.4%と、前年同月の9.7%より0.3ポイント改善した。また、主要13都市の平均失業率は10.6%と、前年同月と同様であった。

### (4) 貿易収支 (DANE 発表)

2月の貿易収支 (FOB) は、5.48億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比10.6%の29.41億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比0.1%の36.51億ドルとなった。

### 3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2017/2	2017/12	2018/1	2018/2
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	-3.2	-0.8	1.0	1.5
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	-6.2	-0.2	3.1	3.7
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	-7.2	-3.8	6.2	5.0
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	194.8	230.9	168.1	171.7
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 全国平均	9.7	11.8	10.8	9.4
(イ) 主要13都市平均	10.6	13.4	11.9	10.6
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 前月比	0.47	0.63	0.71	0.24
(イ) 前年同月比	4.69	3.68	3.37	3.14
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	17/3	18/1	18/2	18/3
	7.00	4.50	4.50	4.50
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 月初	2,919.17	2,984.00	2,835.05	2,867.94
(イ) 月末	2,880.24	2,844.14	2,855.93	2,780.47
(ウ) 最高値	2,921.90	2,984.00	2,980.70	2,879.15
(エ) 最安値	2,851.98	2,783.13	2,806.67	2,780.47
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 月初	1,357.83	1,516.18	1,580.97	1,466.28
(イ) 月末	1,326.31	1,558.18	1,478.33	1,455.52
(ウ) 最高値	1,369.79	1,598.40	1,580.97	1,486.03
(エ) 最安値	1,320.97	1,513.76	1,478.33	1,450.00
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	17/2	17/12	18/1	18/2
(ア) 輸出額 (FOB)	2,659.8	3,941.1	3,192.3	2,940.9
(イ) 同 年内累計	5,274.2	37,058.1	3,192.3	6,133.2
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,646.8	3,635.5	3,895.9	3,650.6
(エ) 同 年内累計	7,177.0	51,260.6	3,895.9	7,546.5
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	17/2	17/12	18/1	18/2
	371.9	545.8	471.0	453.2
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	17/3	18/1	18/2	18/3
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,322	8,889	9,042	9,039
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 単月	21,049	16,447	18,350	19,572
(イ) 年内累計	56,242	16,447	34,797	54,369